

〔氷蓄熱マルチ・氷蓄熱ユニット／室外ユニット〕

(50/60Hz)

系 統		氷蓄熱ユニット	室外ユニット
名 称		ISUP355HC1	FDOP280HKXIC1
形 式			
能 力	蓄熱利用冷房能力	35.5 [35.5]	
	蓄熱非利用冷房能力	31.5	
	最大蓄熱利用暖房能力	33.5 [37.5/40.0]	
	蓄熱非利用暖房能力	28.0 [31.5]	
	蓄熱非利用暖房低温能力	19.0 [22.4]	
	冷房蓄熱容量	620 <600>	
電 気 特 性	高温時冷房蓄熱容量	620	
	暖房蓄熱容量	350 <350>	
	蓄熱利用冷房消費電力	9.9 [1.3/1.6]	
	蓄熱非利用冷房消費電力	10.2	
	最大蓄熱利用暖房消費電力	8.4/8.0 [11.0/10.5]	
	蓄熱非利用暖房消費電力	8.0/8.3 [9.9/9.5]	
電 気 特 性	蓄熱非利用暖房低温消費電力	7.3 [9.2/8.8]	
	冷房蓄熱消費電力量	65 <66>	
	高温時冷房蓄熱消費電力量	76/77	
	暖房蓄熱消費電力量	47/50 <48/51>	
	蓄熱利用冷房運転電流	31.0 [5.0/5.5]	
	最大蓄熱利用暖房運転電流	27.0/25.0 [32.5/31.0]	
電 気 特 性	始動電流	—	冷房150/137 暖房148/135
	蓄熱利用冷房能力維持時間	7.0 [3.0]	
	蓄熱利用暖房能力維持時間	4.0	
	最大蓄熱利用暖房能力維持時間	2.0	
	外形寸法高さ×巾×奥行	2130×1520×2100	1450×2009×600
	電源	3相200V 50/60Hz	3相200V 50/60Hz
電 気 特 性	製品質量	610	400
	運転質量	3210	—
	塗装	ポーラホワイト (2.5Y7.5/1近似)	ポーラホワイト (2.5Y7.5/1近似)
	熱交換器	銅パイプ式	—
	製氷熱交換器	—	銅パイプスリットフィン式
	空気熱交換器	—	—
水 配 管	水張り量	2600	—
	クランクケースヒータ	40	33×1, 40×1
	凍結防止ヒータ	30	—
	冷媒制御方式	温度式自動膨張弁・キャピラリ併用	温度式自動膨張弁・キャピラリ併用
	製氷方式	スタティック方式	—
	圧縮機定格出力	—	3.5×1, 3.75×1
送 風 装 置	風量	—	270
	送風装置定格出力	—	100×3
	機外静圧	—	0
	冷媒液ポンプ定格出力	0.165×1	—
	水ポンプ定格出力	0.22/0.34 ×3	—
	冷媒	R407C	R407C
冷 媒	冷媒封入量	—	20
	冷凍機油	0.35	5.85 (MA32)
	運転音通常運転	—	56 (58/57)
	蓄熱運転	—	56/55 <51/50> (57)
	室内液管	12.7(ろう付け)	—
	蓄熱間力ス管	31.8(ろう付け)	—
冷 媒 配 管	室外液管	12.7(ろう付け)	12.7(フレア接続)
	蓄熱間力ス管	28.58(ろう付け)	28.58(ろう付け)
	低圧ガス管	25.4(ろう付け)	25.4(ろう付け)
	給水配管	Rp 3/4(メネジ)	—
	(最大給水圧力)	300	—
	水配管排水配管	R 1(オネジ)	—
水 配 管	ドレン配管	Rp 1/2(メネジ)	—
	オーバーフロー配管	25A	—
	防音・防振・断熱	—	圧縮機・防振ゴム・遮音カバー
	容量制御	—	100～12
	保護装置	—	—
	記事6による	—	—

記事 1. 冷房・暖房能力および電気特性はJIS・B・8616条件によります。

冷房条件(室内吸込空気温度27°CDB, 19°CWB, 外気温度35°CDB, 室外機—室内機間の配管相当長7.5m, 高低差0m)

暖房条件(室内吸込空気温度20°CDB, 外気温度7°CWB, 6°CWB, 室外機—室内機間の配管相当長7.5m, 高低差0m)

暖房低温条件(室内吸込空気温度20°CDB, 外気温度2°CWB, 1°CWB, 室外機—室内機間の配管相当長7.5m, 高低差0m)

2. 冷房蓄熱・暖房蓄熱の運転条件は下記の如くなります。

冷房蓄熱条件(外気温度25°CDB, 初期水温12°C, 室外機—蓄熱ユニット間の配管相当長5m)

高温時冷房蓄熱条件(外気温度29°CDB, 初期水温12°C, 室外機—蓄熱ユニット間の配管相当長5m)

暖房蓄熱条件(外気温度2°CWB, 1°CWB, 初期水温5°C, 室外機—蓄熱ユニット間の配管相当長5m)

3. 電気特性は室外ユニットと氷蓄熱ユニットの合計値です。

4. [] 内数値はピークカット運転時の値です。

5. < > 内数値は暖房能力アップモード運転時の値です。

6. < > 内数値はサイレントモード運転時の値です。

7. 蓄熱タイマー (ISU-WT:別売品)により蓄熱運転およびピークカット運転の運転時間を設定してください。

8. 保護装置

・高圧圧力開閉器

・送風用電動機インターナラサーモ

・マイコン暴走保護

・インバータ過電流保護

・ハワートランジスタ過熱保護

・電源欠相保護

・電源逆相保護

・伝送異常保護

・センサ断線保護

・吐水管温度異常上昇保護

・給水異常

9. 冷媒配管“分岐”部品(別売品)

組合せ台数・分岐方式(分岐管またはヘッダ)により選定してください。

10. 冷媒量は出荷時の封入量を示し、基準冷媒量(配管0m時)です。

11. 運転音はJIS規格に準拠し無響室にて測定し、ユニット前面1m、高さ1mでの値です。()内数値は暖房時の値です。

実際に据付けた場合は周囲の騒音や建物の反響を受け表示値より大きくなるのが普通です。

注意 1 室内ユニットの4方向吹出し天井埋込形コンパクトFDTCシリーズは接続できません。

適用機種 ISUP355HC1	
FDOP280HKXIC1	
形 式	ISU 
発行者	名 称 要目表(氷蓄熱ユニット・室外ユニット)
北川	図 番
02. 1.24	PKC000Z162
訂 符 業 別	D 1/1